

## 目標達成計画

目標達成計画は、自己評価及び外部評価結果をもとに職員一同で次のステップへ向けて取り組む目標について話し合います。目標が一つも無かったり、逆に目標をたくさん掲げすぎて課題が焦点化できなくならないよう、事業所の現在のレベルに合わせた目標水準を考えながら、優先して取り組む具体的な計画を記入します。

【目標達成計画】					
優先順位	項目番号	現状における問題点、課題	目標	目標達成に向けた具体的な取り組み内容	目標達成に要する期間
1	26	ケアプランに対しての実施の記録が不明確。また、プランの見直しについて担当とケアマネージャーだけで評価等が行われている。	・個人のケアプランを理解する ・ケアプランに添ったケアの実施、記録ができる。	ケアプランの内容について、チーム全体でカンファレンスを行う。記録の様式を検討し、確実な実施・記録を行い、カンファレンス時に参考にする。	3ヶ月
2	2	近隣との交流が積極的に行われていない。	・近所の方と顔なじみになる。 ・さわやかと近隣との交流の場が増える。	近隣との情報交換を行い、交流の場に出向く。積極的に声をかける。地域行事への参加。	6ヶ月
3	13	職員全体の研修機会が少ない。	職員のスキルアップ。	外部研修後の報告だけではなく、施設内でも接遇、認知症などに関する勉強を行う。職員自身がスキルアップに向けて資格取得する。	6ヶ月
4	35	防災についての取組みは行っているが、職員に周知ができていない。	防災についての理解	防災訓練になるべく全員が参加する。会議・勉強会で、定期的に防災についての話合いや訓練(日中、夜間想定)を行う。	6ヶ月
5					ヶ月